

小学館  
からの  
お知らせ

1/4

# 速報

## 第67回

# 『小学館児童出版文化賞』 が決定いたしました。

受賞作

## 『こんぴら狗』

今井恭子(いまい・きょうこ) / 作 くもん出版 / 刊

## 『大名行列』

シゲリカツヒコ(しげり・かつひこ) / 作 小学館 / 刊

小学館は本日、第67回『小学館児童出版文化賞』の最終選考会を行い、  
受賞作を『こんぴら狗』(今井恭子 / 作 くもん出版 / 刊)  
『大名行列』(シゲリカツヒコ / 作 小学館 / 刊)  
の2作品に決定いたしました。

なお、贈賞式は、11月15日(木)都内にて挙行の予定です。  
正賞としてブロンズ像「わかば」(笹戸千津子作)、副賞として賞金100万円が授与されます。

## 第67回 小学館児童出版文化賞



受賞作

### 『こんぴら狗』

今井恭子／作 くもん出版／刊

#### 【概要】

捨て犬だったムツキを拾って育ててくれた少女・弥生が、病で臥せってしまう。ムツキは治癒祈願のため、江戸から讃岐の金比羅までお参りの旅に出される。京都までは、知り合いのご隠居さんといっしょに旅をし、その後は金比羅まで向かう旅人に預けられる予定だったが…。波乱に満ちたムツキの旅路と、ムツキの金比羅参りにささやかな祈りを託した江戸時代の人々の温かさを描く。3年超に及ぶ取材を経た、著者渾身の歴史物語。

#### 【プロフィール】

今井恭子（いまい・きょうこ）

広島県生まれ。上智大学大学院修士課程修了。『歩きだす夏』（学研）で第12回小川未明文学賞大賞、『こんぴら狗』（くもん出版）で第58回日本児童文学者協会賞、第65回産経児童出版文化賞産経新聞社賞を受賞。児童書に『前奏曲は、荒れもよう』『切り株ものがたり』（福音館書店）、『アンドロメダの犬』（毎日新聞社）『丸天井の下の「ワーオ!」』（くもん出版）、絵本に「キダマッチ先生!」シリーズ（絵・岡本順／BL出版）などがある。

## 第67回 小学館児童出版文化賞

 受賞作

# 『大名行列』

シゲリカツヒコ／作 小学館／刊

### 【概要】

「したに～、したに!」の音が響く大名行列。いかめしいおさむらいさんが歩いている…と思ったら、いつの間にか馬が巨大化? 団子屋で一休み? 忍者や関取、果ては妖怪やらなにやら出てきて異世界へ入り込む!? 息もつかせない不思議世界が展開していく。スーパーリアルで、隠し絵のある絵は何度見ても飽きることがない。すべてCGではなく肉筆ということにも驚く。

### 【プロフィール】

シゲリカツヒコ (しげり・かつひこ)

1962年岐阜県生まれ。阿佐ヶ谷美術専門学校卒業後フリーのイラストレーターとして装丁などを手がける。『カミナリこぞうがふってきた』(ポプラ社)で絵本デビュー。以降、細部まで描写したユーモラスな世界の絵本を出版。『ごじょうしゃありがとうございます』『ガスこうじょうききいっぱつ』(いずれもポプラ社)、『バスガエル』(文・戸田和代/佼成出版社)、『ぼくはまいごじゃない』(文・板橋雅弘/岩崎書店)などがある。

## 【第67回小学館児童出版文化賞 選考経過】

今回は、2017年4月から2018年3月までに発表された、絵本（創作絵本・写真絵本など）、童話・文学（フィクション・詩・シナリオなど）、その他（ノンフィクション・科学絵本・図鑑・事典など）の出版物（翻訳・キャラクター・コミックスなどは除く）で、幼年ならびに少年少女に推薦したい優れた作品を対象として、事務局内に予選委員会を設け、選考にあたってまいりました。

選考に先立って、審査委員・作家・画家・写真家・各出版社・新聞社・児童文化団体・図書館・書店児童図書担当者・読者からの推薦を募りました。それに事務局が収集した作品を加えて予備選考を行った結果、以下の作品が今年度の候補作となりました。

これらの作品を、審査委員の荒井良二、今森光彦、鈴木のりたけ、富安陽子、森絵都（50音順）の5名の先生方にご審査いただき、9月13日の最終選考会におきまして、受賞作を決定いたしました。

## 第67回 小学館児童出版文化賞 候補作品

ジャンル	作品名	作者名	発行所	発行年月
絵本	あいたくなっちゃったよ	きむらゆういち／竹内通雅	ポプラ社	2017年8月
絵本	おふとんさん	コンドウアキ	小学館	2017年5月
絵本	くるみのなかには	たかおゆうこ	講談社	2017年10月
読み物	こんとんじいちゃんの裏庭	村上しいこ	小学館	2017年7月
読み物	こんぴら狗	今井恭子	くもん出版	2017年12月
読み物	さよなら、田中さん	鈴木るりか	小学館	2017年10月
絵本	しんごうきピコリ	ザ・キャビンカンパニー	あかね書房	2017年4月
絵本	大名行列	シゲリカツヒコ	小学館	2018年3月
絵本	たぬきの花よめ道中	最上一平／町田尚子	岩崎書店	2018年3月
読み物	奮闘するたすく	まはら三桃	講談社	2017年6月
読み物	ホテルやまのなか小学校	小松原宏子	PHP研究所	2017年7月
絵本	モノモノケ	tupera tupera／阿部高之	アリエスブックス	2017年7月
読み物	理科準備室のヴィーナス	戸森しるこ	講談社	2017年8月

## 【小学館児童出版文化賞について】

「小学館児童出版文化賞」は、児童出版文化の向上に貢献すると認められる作品及び作家を毎年選定し顕彰するものです。

この賞は、1952年（昭和27年）に小学館の創業30周年を記念して、「小学館文学賞」「小学館絵画賞」として創設され、1996年（平成8年）から発展的に統合し改称いたしました。

未来を担う子どもたちのために、多くの優れた作品が出版されることを願います。この賞がそうした出版活動に少しでも寄与できればと考えます。